

令和 8 年 7 月 21 日
村山総合支庁保健福祉環境部
保 健 企 画 課

報道関係者各位

令和 8 年度村山地域介護関係者のための ACP*研修「人生の最終段階
のケア・介護を考える多職種研修会」の開催について

村山総合支庁では、介護関係者を対象に標記研修会を開催します。

高齢化が進行する中、慢性疾患や認知症等を発症し、予後予測が難しい高齢者において、要介護3を一つの転機として、終末期への移行を視野に、「食べられなくなったら」「歩けなくなったら」「認知機能が低下したら」どのように過ごし、どういった医療を受けたいかを話し合う ACP の取組みが重要となってきました。

この度の研修会では、介護現場における人生の最終段階のケア・介護のための基本的な知識に関する講義や、「現場でどう取り組むか」を話し合うグループトークを行います。

つきましては、下記研修会について、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

※ACP…アドバンス・ケア・プランニングの略。人生会議とも言われており、もしものときのために、自らが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療関係者と繰り返し話し合い、共有する取組のこと。

記

- 1 日 時 令和 8 年 7 月 26 日（日）午前 10 時から午後 4 時（予定）
- 2 場 所 山形県看護協会会館 第一研修室（山形市松栄 1-5-45）
- 3 内 容 講義及びグループトーク
講師：一般社団法人 MY w e l l s 地域ケア工房
代表 神谷 浩平 氏
- 4 対 象 者 村山地域に勤務する介護関係者 合わせて約 40 人
- 5 そ の 他 当日は会場内に記者席を用意します。取材される場合は、庁舎管理の都合上、7 月 24 日（金）午前 10 時までに御連絡願います。



【問合せ先】村山総合支庁保健福祉環境部

保健企画課 課長補佐 三原千幸

電話：023-627-1359

〔広報監〕総務企画部長 音山